

2022年8月9日 14:00~

2022年7月・8月の大雨に関する調査速報会

Zoom会場

7月宮城県豪雨災害

東北大学災害科学国際研究所

災害評価・低減研究部門

橋本雅和・森口周二・高橋尚志

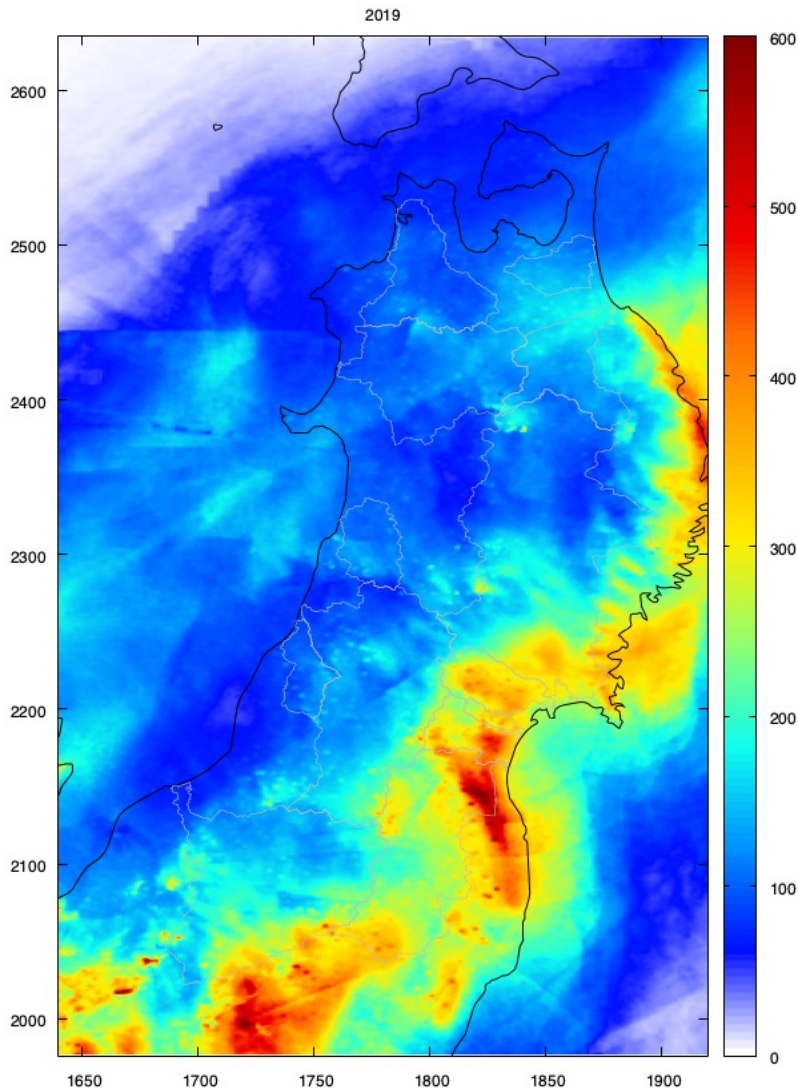
災害レジリエンス共創センター

武田百合子 (情報支援)

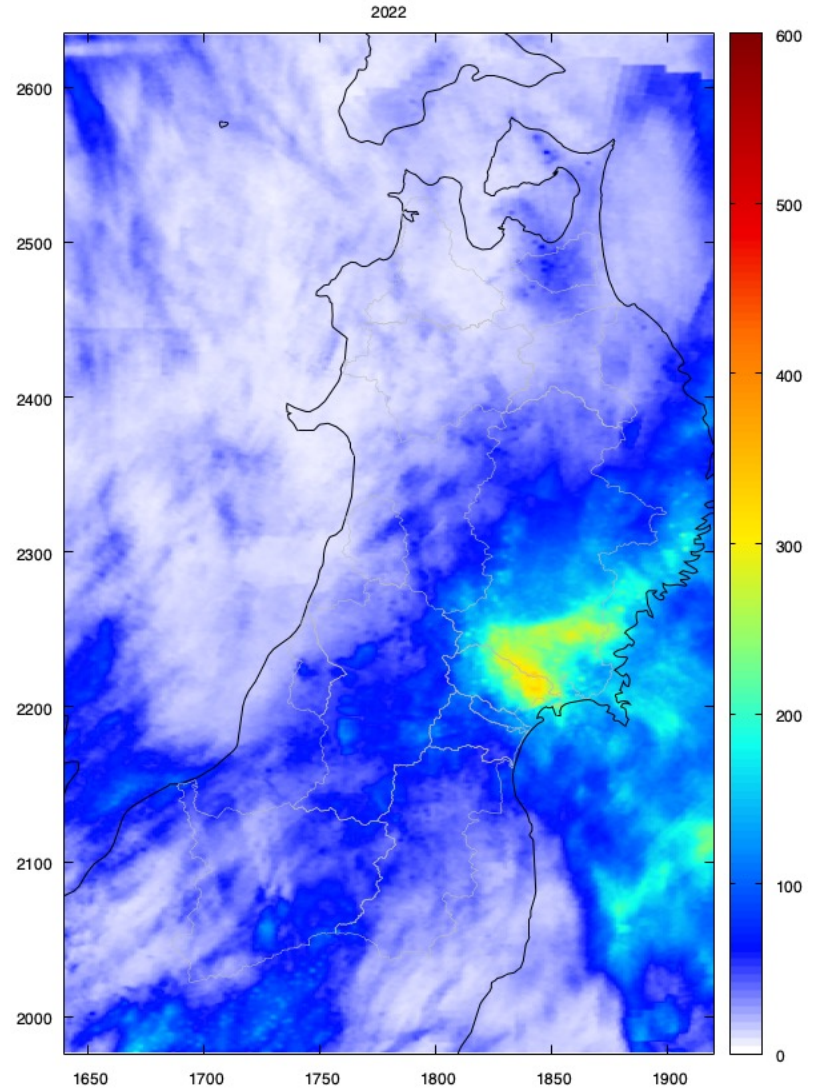
2022年7月豪雨の概要

- 6月29日に東北南部の梅雨明けが発表された。
- 7月12日夜に埼玉県で記録的短時間大雨情報が発表され、同県鳩山アメダス観測所で午後8時までに**110mm/hour**, **263.5mm/3hours**で観測史上一位の記録的豪雨となった。
- この不安定な大気のため、7月13日に宮城県北部で大雨(七北田川の上流で氾濫危険水位を超過)、7月14日をはさんで7月15-16日に再度の豪雨となった。
- 7月15-16日の豪雨で鳴瀬川水系名蓋川, 北上川水系出来川が堤防決壊。

2022年7月豪雨と令和元年(2019)東日本台風との降雨分布の比較



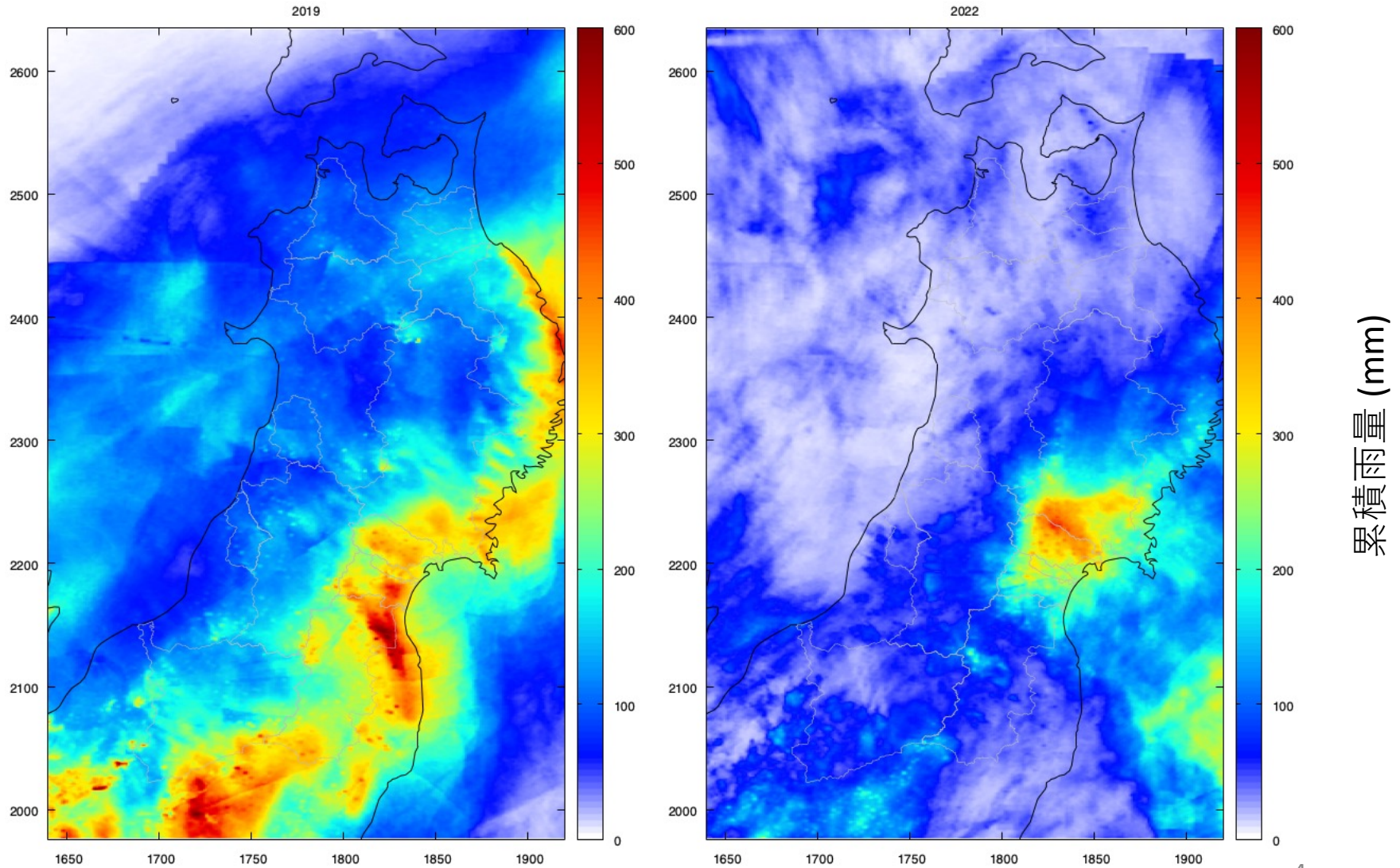
2019年10月12日00:00-14日00:00 48時間雨量



2022年7月15日00:00-17日24:00 48時間雨量

累積雨量 (mm)

2022年7月豪雨と令和元年(2019)東日本台風との降雨分布の比較



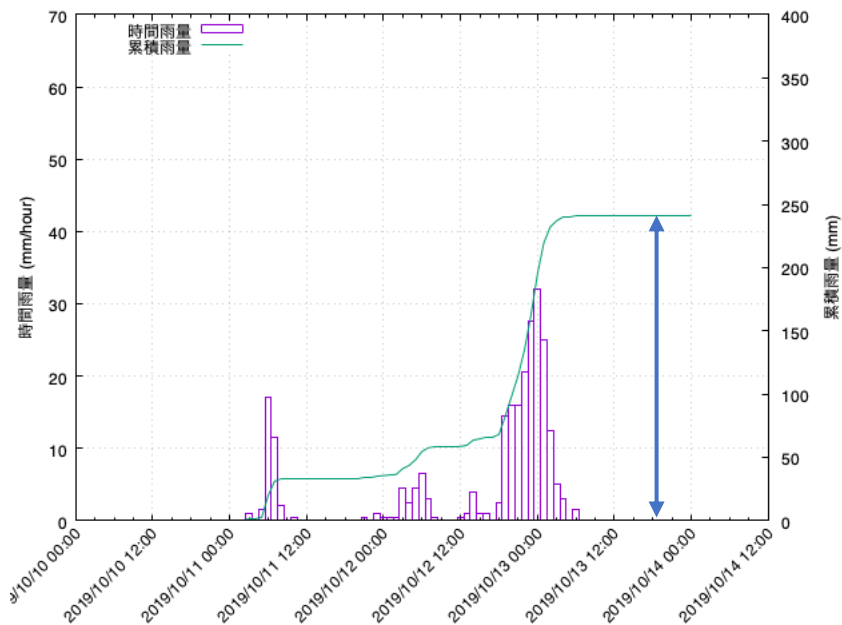
2019年10月12日00:00-14日00:00 48時間雨量

2022年7月13日00:00-17日00:00 96(4日)時間雨量

累積雨量 (mm)

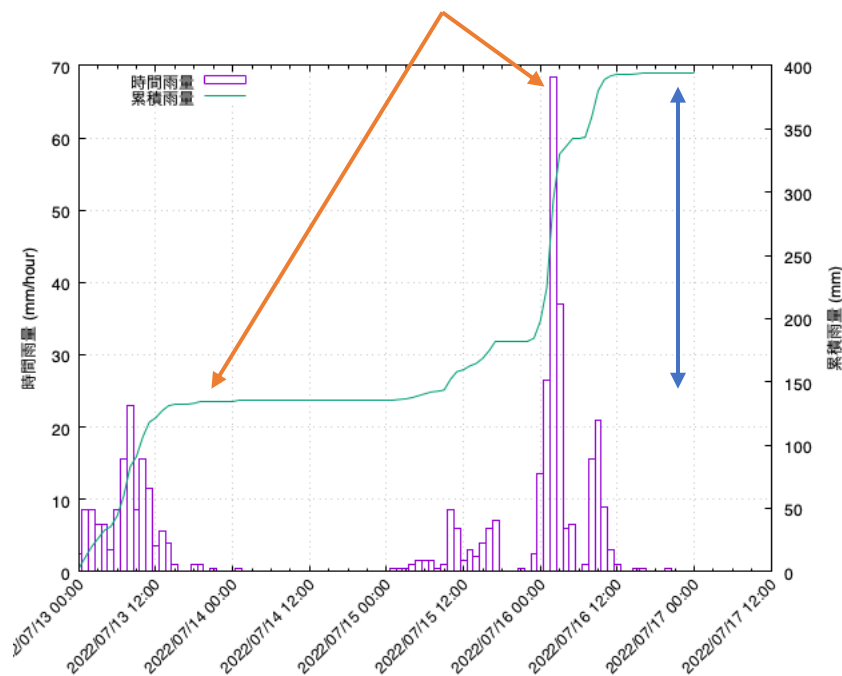
2022年7月豪雨と令和元年(2019)東日本台風との 時間雨量・累積雨量の比較

観測: 古川アメダス観測所



10月10日00:00-14日00:00 96(4日)時間雨量

**時間雨量が東日本台風時よりも一
時期大きく、先行降雨があった**



7月13日00:00-17日00:00 96(4日)時間雨量

鳴瀬川水系名蓋川付近 (上空から見た様子)



あ

レストラン

ホテル

観光スポット

交通機関

駐車場

薬局



雅和

決壊

浸水

矢目地区

決壊

(株)サウザー精密

(有)千坂工業

多田川

稲川

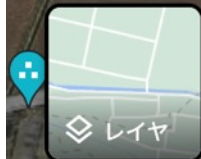
(有)平柳カントリー農産

神社

三斎



簡易型監視カメラ



レイヤ

Google

簡易型河川監視カメラ画像

(撮影期間: 7/13 17:10~7/20 12:40)



名蓋川決壊地点付近の様子

枯れ草が絡まることで木本類
が大きな抵抗になる



点在する木本類と枝に絡まる枯れ草

越水は決壊した部分だけでは
ないことがわかる



裏法肩に見られる枯れ草

北上川水系出来川 (上空から見た様子)



浸水

出来川流向

出来川決壊地点付近の様子

決壊地点の下流に樹木が繁茂しており、河道が狭くなっている



堤外地側の様子

土砂の堆積が複数方向に広がっているため、段階的に決壊した



堤内地側の様子

7月宮城県豪雨災害 現地調査まとめ

- 名蓋川・出来川の調査より、河道内樹木により水位が上がっていたと思われる箇所をいくつか観測したため、河道内樹木の除去が有効な対策と考えられる。
- 水田地帯を流れる河川のため、水田貯留が有効と考えられるが、今次災害のような豪雨が数日間隔で連続する際の運用を検討する必要がある。



ご清聴ありがとうございました

謝辞

上空からの写真はkhab東日本放送の取材中に撮影させていただいたものです。また、一部の上空からの写真は株式会社復建技術コンサルタントの協力を得て撮影しました。記して謝意を表します。